

令和 7年10月21日

八代市議会 議長 高山正夫 様

提出者

八代市議会議員

大倉 裕一



北園 武広



田方 芳信



成松由紀夫



村川 清則



山本 敬晃



山本 幸廣



発議案 5 号

企業誘致等に関する特別委員会を設置する決議案

上記の議案を別紙のとおり、会議規則第14条の規定により提出いたします

(別紙)

企業誘致等に関する特別委員会を設置する決議案

企業誘致等に関する特別委員会を設置する決議

これまで八代市議会では、「企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会」が設置され、新八代駅の周辺整備や、大型の集客施設の計画、また熊本県が進める工業団地の整備についてなど、将来の本市の発展に向けて議論を続けてきた。

しかしながら、今回の市議会議員選挙によりこの特別委員会は消滅した状態であり、せっかく積み重ねてきた各常任委員会に亘る調査や効率的な議論が継続できない状況になっている。

企業誘致や新八代駅周辺の整備の施策は、雇用を生み出すことで、これからの八代市の賑いや、若い世代が安心して暮らしていけられるまちづくりに繋がると共に、U I J ターン者にとっても、移住定住の面からとても大切な内容である。

また、熊本県内では半導体関連をはじめ、企業の立地が活発になっており、八代にとっても大きなチャンスが巡ってきている。

こうした好機を逃さないためにも、新たに「企業誘致等調査特別委員会」を立ち上げ、熊本県が進める工業団地やその周辺の企業誘致に限らず、本市の将来を見据え、市全域における企業誘致の調査や検討、地域経済への影響等の調査が必要である。

そこで、本件に関する調査範囲については、各常任委員会に亘るため、企業誘致等に関する諸問題の調査を行う特別委員会を10名の委員をもって設置し、本特別委員会で一括して調査するよう要望する。

なお、調査期間については、本件の調査が終了するまでとする。
以上、決議する。

提案理由 本市の将来にとって重要な施策と言える企業誘致及び新八代駅周辺整備事業は、スピード感をもって取り組まなければならないことから本件を一括して調査する当該特別委員会を設置する必要がある。